

演題「菅原道真公」と太宰府天満宮

— 我国の図書館学の草分けとして —

太宰府天満宮文化研究所 主管学芸員 味酒 安則

1. 歴史に記された道真公像

①詩詩人・学者としての道真公

②政治家としての道真公

③教育者としての道真公



2. 道真公の時代と現代日本

①遣唐使と国際交流・・・流行病

} 言靈・怨靈思想

②南都六宗から密教へ・・・食文化の旅

③律令制度 = 官僚制度の行き詰まり・・・国司と受領

④嵯峨天皇の「文書経国」時代 教育・文化立国

3. 天神信仰変遷

①平安時代 御靈信仰の背景 陰陽と言靈 雷神 農耕の神・牛

②鎌倉時代 絵巻の出現 至誠の神(うそ替え神事)

③室町時代 渡唐天神 追歌と茶道 さいふまいり

④戦国時代 平和・文化の神 斎藤道三と小早川隆景、前田利家

⑤江戸時代 寺子屋 天神画像と天神信仰 教育ブーム

⑥近代 学問の神様 平成14年は御神忌1100年大祭

《もっと知りたい天神さま》

イ. 天神さまと御縁の数「25」

ロ. 梅と梅紋(梅花紋と梅鉢紋)

ハ. 天神さまと牛

ニ. くわばら、くわばら

ホ. 梅ヶ枝餅のお話 ・・・ 神社と食文化・宮下について

ヘ. 通りやんせに見る天神さま ・・・ わらべ唄の世界

